

サン・ファン・パウティスタ号の 原寸大復元船の解体の中止を求めます。



宮城県知事 村井 嘉浩 様

初代仙台藩主、伊達政宗が 400 年前に支倉常長を公使としてスペイン・ローマに派遣した慶長遣欧使節。私たち宮城県民は、この政宗・常長の歴史的な偉業を誇りとし後世にも伝えて行きたいと思っています。

そのシンボルが使節を運んだ”伊達の黒船”サン・ファン・パウティスタ号です。その実物大の復元船が1993年に17億円という私たちの県民の血税（うち5億6000万円は県の有志からの寄付金）で建造されました。私たち宮城県民にとってこの復元船は地域発展のための貴重な文化遺産であり、東日本大震災の地震と大津波にも耐えた震災復興のシンボルでもあります。

船は建造時に 50 年の耐久能力があると説明されましたが、宮城県はその船を老朽化を理由に 2021 年度から解体し、1/4 寸のプラスチックの模造船に置き換えるという決定をしました。

私たちはこの決定に疑問を抱いています。コロナ禍で県も未曾有の経済危機にある今、なぜそんな大金をかけて解体を急ぐ必要があるのでしょうか？納得のいく説明がないままの解体には反対です。私たちは宮城県に対し、サン・ファン・パウティスタ号の原寸大復元船の解体の中止を求めます。

令和 年 月 日

氏名	住所

※ご記入後の原本を下記事務局までご郵送ください。

呼びかけ人 「サンファン号保存を求める世界ネットワーク」(SAVE サンファン世界ネット)

事務局 〒986-0822 宮城県石巻市中央 2 丁目 10-2 新田屋ビル 1F
電話番号 080-4884-4868(事務局) メールアドレス save.sanjuan2021@gmail.com



署名はボールペンなどの修正のできない筆記用具でお書きください。
いただいた署名は、宮城県に提出する以外の目的には使用いたしません。

- ◎ 2020年に「サン・ファン・パウティスタ号を保存する会」が提出した署名とは別のものですので、前回書いた方も署名可能です。
- ◎ この用紙はモノクロコピーしてお使いいただけます。なるべく多くの方に届くよう拡散お願いします。
- ◎ 本署名活動はchange.orgでの「サン・ファン・パウティスタ号の原寸大復元船の解体の中止を求めたい！」キャンペーン(<http://chnge.it/kZrdB2YfNc>) と同一のもので、重複のないようお願いいたします。